

椈の湖自然公園

そばの種まき

のボランティア

8月20日(月)、椈の湖自然公園そば畑にてそばの種まきが行われ、本校生徒26名(家庭クラブ役員、家庭クラブ代議員、有志)がボランティアとして参加しました。

畑が順にトラクターで耕され、蒔き方の説明を受けたあと、畝ごとに並んでそばの種を蒔きました。途中、急な雨が一時的に降りましたが、その後天気は回復し、無事に5ヘクタールの畑に種を蒔くことができました。たくさんのことを学ぶ、貴重な体験となりました。



関係者の方々からご挨拶をいただいたあと、蒔き方などの説明を受け、横一列に並んで種まきを行いました。



向こうの端が見えないほどの長い畝の畑もありました。





畑の広さと畝の数から、一畝分の種の量をバケツに計り、軽トラックで現地に運びます。



主催者側からのご好意の差し入れに、ホッと一息の場面も・・・



【参加生徒の感想より・・・】

- ・初めてで不安でしたが、教えてもらい頑張りました。もう少し周りを見て行動できればよかったです。畑から畑への移動も、もっと素早くできるといいと思いました。
- ・初めてそばの種まきを経験しました。あんなに小さな種で花を咲かせ、そばの実ができ、そば粉が作れると思うと、すごいなと思いました。
- ・途中少し雨が降ってしまい、水分は種が腐りやすくなると聞き、天候も大切なんだと学びました。
- ・そばの種を初めて見たし、一畝に対して一定の分量を均等に蒔く方法を初めて知りました。
- ・機械で蒔くのではなく、人の手で蒔いているのがすごいと思ったし、一畝にバケツの量の種をピッタリ蒔くのが難しかったです。
- ・そばの種は、3日で芽が出て、1か月後に白い花が咲くことを知りました。花が楽しみです。
- ・広い畑で大変だと思っていましたが、やっていくうちに慣れて楽しくなりました。
- ・みんなで協力してスムーズに蒔くことができましたと思います。協力の大切さを学びました。
- ・たくさんの人と種を蒔く楽しさを共有できました。来年も参加したいです。
- ・普段体験できないことをやれました。種まきは重労働だということもわかりました。
- ・種まきを通して普段話さない人や地域の方と話せ、繋がりを持てて良かったです。
- ・今日蒔いた種から収穫したそばを使った『そば打ち』がとても楽しみです。